

看護師職能ニュース

2019 年度 看護師職能 I 交流会

令和元年10月5日「介護殺人から学ぶこと」～地域で介護を支えるために～と題し、看護師職能委員会 I が主催する交流会が開催され約110名の参加がありました。

現代社会において介護は避けて通れない現状で、大介護時代とも言われ、誰もが親の介護や配偶者の介護から無縁でいられないのが現実です。老老介護、介護離職、多人数介護など「家族の事は家族で解決しなければならない」という、価値観から、主たる介護者は孤独になりがちです。介護の場面で、実際に起きた悲しい事件に対し、弁護士の立場から、具体的な事例が紹介され、参加者全員で考える事が出来ました。また、地域につなぐにあたり、在宅に帰られたあとも安心して生活できているのかを、考える機会となりました。

今回、改めて我々の支援が重要であると再認識し、各現場での看護実践能力の向上につなげて行きたいと思えます。

今後も、会員の皆様のご意見を参考に看護師職能委員会活動を行ってまいりたいと思っております。ご協力よろしくお願ひいたします。

